

## MCI（軽度認知障害）スクリーニング検査実施のご案内

（4月1日より実施予定）

MCIスクリーニング検査はMCI（軽度認知障害）のリスクを調べる血液検査です。

軽度認知障害（MCI）とは、健常者と認知症の中間段階を指します。日常生活に支障はありませんが、そのまま経過すると約5年でその半数以上が認知症に進行すると言われていています。2025年には、65歳以上の高齢者のうち認知症は700万人（5人に1人）に増加すると予測されています（出典：厚生労働省認知症施策推進総合戦略）。さらに認知症予備群と言われる軽度認知障害（MCI）の方は、認知症の方と同じ位の人数がいるともいわれています。認知症の治療としては、症状の進行を一定期間防ぐ薬はあるものの、根本的な治療薬は未だ開発中ですので、大切なのは発症後の治療ではなく、発症前の予防です。

※自由診療の検査となります 22,000円（税込）



### 【こんな方におすすめ】

- ・ 50歳以上の方
- ・ 最近「ものわすれ」が増えてきた
- ・ 肥満や糖尿病、高血圧症、脂質異常症など生活習慣病
- ・ 本検査を勧めたい御家族がいる（最近、様子が少し変わった、など）

※すでに認知症を発症している人は対象外です。

## 【検査の特徴】

### 簡単な検査

1回 10cc 程度の採血による簡単な検査です。

### 低リスク

特殊な薬剤の投与もなく、被ばくのリスクはありません。

### 全国の医療機関で検査可能

他の健診や人間ドックと同時に検査ができます。

### 早期発見

自覚症状がない段階で、いち早く MCI の兆候を発見できます。